

東大和三中だより

令和8年4月14日

4月号 (No.1)

発行 東大和市立第三中学校

〒207-0016 東大和市仲原 2-7

TEL 042-564-5411

東大和学校復興基本計画基本理念 『自ら未来を切り開く力の育成』をめざして

ミッションは、『未来志向で』

校長 中屋 珠美

1年生138名、2年生181名、3年生153名 全校生徒472名で、令和8年度がスタートしました。昨年度は仲間との日々の生活の中や様々な体験活動を通して、生徒同士が大いに刺激し合い成長した1年でした。今年度もさらにパワーアップできるように切磋琢磨し一人一人の成長はもちろん学年集団として成長することを大いに期待しています。

三中の学びも君たちの成長に合わせ、パワーアップします。総合的な学習では『防災』を中心に学びます。昨今の自然現象、特に地震の多さにとっても危機感を抱いています。もし、大きな災害が起きたら、自分の命を守ることはもちろん、時右往左往するのではなく地域の方と一緒にできることを自ら考え行動できる、三中生、三中卒業生であって欲しい。卒業時のゴールは、『公助』です。また昨年同様、体験的な行事や授業を実施します。話し合い活動や探究的な学びによって、コミュニケーション力や、計画力、調整力、実行力など、大人になるために必要な生きる力をつけていきます。生徒一人一人の学びは異なりますから、個人のペースで確実に成長すれば構いません。誰一人取り残さない教育を進めるために先生たちも一人一人に応じた指導を心がけていきます。

総合的な時間のテーマ

1年 『学ぶ』

2年 『つながる』

3年 『未来に拓く』

学年ごとの生徒ミッション

1年生 『できる自分に出会うこと』

2年生 『できる自分を増やすこと』

3年生 『できる自分の力を活かすこと』

とはいえ、常に成長を続けることは難しいです。時には立ち止まり、楽な方に目が向いてしまうこともあります。一人は不安なので周囲を巻き込んで、または巻き込まれてしまうかもしれません。人は自分の設定した目標に反する結果に対して、その原因を自分以外に求めがちです。原因は過去のできごとです。反省は大切ですが、その時大切なのが『未来志向で』という思考です。なかなか次の一歩が踏み

出せない時こそ、状況を確認し、目標を修正し目標実現のための一歩を勇気をもって踏み出していきます。

保護者の皆様におかれましては、今年度も本校の教育にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

<令和8年度に退職・異動された先生>

退職

異動

お世話になりました